

こんにちは

2006年1月 NO.4

日本共産党庄原市議員団

庄原市西本町一丁目4-10
TEL・FAX 72-3366

市民のくらしを まもるため 今年も 力をあわせ がんばります



除雪対策、雪害対策の
充実に全力をつくし
ます



あなたも しんぶん赤旗を
ぜひ お読みください
日曜版は 月 800 円です



松浦 昇 (64歳)

(口和選挙区)

TEL・FAX 87-2516

- 現在/市議会議員(教育民生常任委員)
- 家族/妻(調理士)、2男、母
- 自宅/庄原市口和町大月229-2
- 略歴/ 口和町議会議員9期
庄原高校(農業コース)卒業
広島県青年連合会副会長
口和町農業委員3期



藤木くにあき (54歳)

(庄原選挙区)

TEL 74-1190 FAX 74-0777

- 現在/市議会議員(環境建設常任委員)
- 家族/妻(看護師)、2女1男、両親
- 自宅/庄原市水越町598
- 略歴/ (旧)庄原市議会議員2期
庄原実業高校(農業科)卒業
庄原市職員労働組合委員長
庄原市PTA連合会会長



谷口たかあき (51歳)

(東城選挙区)

TEL・FAX 08477-6-0151

- 現在/市議会議員(総務地域振興常任委員)
- 家族/妻(保育士)、1女2男
- 自宅/庄原市東城町帝釈宇山447
- 略歴/東城町議会議員4期
立命館大学(経済学部)卒業
県立東城高校PTA会長
消防団(帝釈6部)分団長

新年 おめでとうございます。
私たちは、これからもみなさんと力をあわせ 全力でがんばります。
ひきつづきあたたかいご支援を よろしくお願いいたします。

さまざまな生活相談に 無料でとりくんでいます
気軽にご連絡ください

日本共産党

出産医療の再開を求め12000名の署名が集まる

「庄原市の出産医療の再開を求める市民の会（市民団体）」が **県知事** に要請

「最大限努力したい」と約束

1月5日、「市民の会」の代表8名（自治振興区連合協議会長ほか）が、庄原赤十字病院での出産医療の再開を求め、県知事に要請しました。県知事は、「最大限努力したい」と約束しました。

短期間に1万2千名もの署名が集まったことは、市民のみなさんの、つよい願いの反映です。

私たちも、一日も早い再開をめざし、ひきつづき、全力をつくします。



新聞紙類の無料収集はじまる

多くのみなさんから要望があった、新聞紙類の無料収集（資源ゴミとして）が、昨年12月から始まりました。これは、市民のとりくみの貴重な成果です。

（東城地域は以前から無料収集されています）

新聞紙類のゴミステーションへの出し方

- 紙製の白い紐でしばって出す 雨天の場合は排出を控える
- 新聞紙は 月1回の収集
- ダンボールは 月1回の収集
- 広告紙・雑誌類などその他の紙類は 月2回の収集

12月議会では

保育所の公設民営化

早くも「公約」違反

市長は、東城保育所、庄原北保育所の公設民営化（民間の法人に運営を代行させること・06年4月から実施）を強行。

「公設公営の保育所に、臨時職員の保育士が多くいる」「公設民営化すれば、臨時職員の保育士らが法人に正規雇用され、身分が安定する」などとしてきました。しかし、東城保育所の運営を代行する法人の計画では、半数の保育士が短期の契約保育士（いわゆる臨時雇用）となっており、市長は、早くも「公約」違反をおこなっています。

私たちは、法人の保育士の雇用条件の改善と保育内容の低下を防ぐため、ひきつづき全力をつくします。



介護保険料の据え置きを

06年度は、介護保険料が改正される年です。私たちは、市独自の手だてで保険料を据え置くよう求め、「予防活動の充実や基金の活用で努力する」と約束させました。

知的障害者相談員の

「増員を検討する」と約束

私たちは、400人余の知的障害者に対し7人いた相談員が、合併で、1人に減った問題を取りあげ、「支所ごとに1人ずつ置くよう検討する」と約束させました。